



栗 山



学 校 だ よ り
学校運営協議会だより

校訓：誠実・自律・調和

令和8年7月21日

7月号

八王子市立浅川中学校



一学期を振り返って 夏休みの目標を！

～自分自身をほめる 周りの仲間をほめる～

校長 大熊 一正

まもなく一学期が終わり、夏休みとなります。一学期を振り返ってどうだったでしょうか。一人ひとり自分自身の中で頑張ったこと、うまくできたことがあると思います。一方で、ここが課題だなとか、もっとできたのではないかということもあるでしょう。自分自身では意外と気が付かないことも、周りの仲間がわかっている場合もたくさんあります。一学期を振り返り、次につなげていくことがさらなる成長へとつながっていきます。

サッカーワールドカップ2026が今行われています。この原稿を書いているときは、ベスト4が出そろい、いよいよ準決勝、決勝へとむかうところです。残ったチームは予想されていた強豪国のチームが残っています。日本も優勝という目標を掲げましたが、残念ながら決勝トーナメント初戦でブラジルに敗れてしまいました。そんな日本も、過去にはワールドカップに出ることが夢だという時期がありました。サッカーワールドカップそのものが日本では全く注目されず、アジアの中でも勝ち抜くことができない。その中で、目標を掲げ、出場を目指し、世間を動かし続けた人たちがいて、今の日本代表チームの姿があります。

どんなことでも初めからうまくいくことはあまりありません。失敗を繰り返して、それを突破することが目標になり、実現に向けて成長していくその過程が、振り返ってみると楽しいのだと思います。うまくいかない瞬間はとても悔しいですが…。

夏休みは、とりあえず学校の授業はありません。普段取り組むことができないことに取り組むことができます。ぜひ、有意義な夏休みを過ごし、二学期にさらに成長した姿を期待しています。



ハンドメイド部ミニ展覧会



全 校 朝 礼



あ い さ つ 運 動

コラム 令和9年度浅川中学校は創立80周年を迎えます。

その2 浅川中学校初めての中学3年生

「その1」で、1期生190名と書きました。しかし、全員が中学1年生ではありませんでした。浅川中学校がスタートする前、小学校を卒業すると、義務教育ではありませんでしたが、旧制中学を受験する人、2年制の高等小学校へ進む人もいました。浅川小学校には高等科が併設されており、高等科1年生は、新しい中学2年生に、高等科2年生は、新しい中学3年生になることができました。高等科2年生を卒業した人たちには、当時の校長先生たちが一軒一軒まわって、中学3年生になることができるから相談してほしいとお願いしたそうです。1期生の中学3年生は43名でスタートしています。



まなびの杜あさかわ《 浅川中学校運営協議会の広報ページ 》

第4回 学校運営協議会報告 日時：令和8年7月9日（木）19：00～ 被服室

1. 会長あいさつ

1 学期最後の協議会です。急に暑くなったので体調を崩さないようにしてください。前は書面実施でしたが、校長先生も、紙面をご用意いただきましてありがとうございました。学校評価が始まりました。今回から WEB のアンケートとなりました。現在、会長という立場ですが評価部にいます。漢検、英検も実施しています。漢検の WEB での申し込みなど、いろいろなことで、変化をしていますが、変化に乗りながら、良い形でやって行ければと思います。

2. 各部会

- ①評価部 学校評価を実施しています。3年生が終了、2年生が実施中です。1年生は1学期末までに実施予定。
- ②支援部 7月27日（月）、図書室の蔵書点検を生徒とボランティアで実施します。他にも参加者募集。
- ③総務部 9月11日（金）小中合同のあいさつ運動を行います。7時40分浅川中学校集合。
9月17日（木）の小中合同学校運営協議会あります。部活動紹介リーフレットについて検討。
- ④漢検担当 初めてのWeb申し込みで63名申し込みがありました。欠席のないように実施したいです。
- ⑤英検担当 6月30日（火）に第1回の英検の結果が出ています。合格者数報告。2次試験は7月5日（日）に実施されています。最終的な可否は8月に出ます。8月27日（木）、28日（金）に第2回の集金予定（9月25日（金）実施予定）。7月17日（金）にお手紙を生徒に配布します。第2回は、受付時間を約50分遅らせる予定。試験の監督が不足しており、経験者を見つける必要があるが、難しい状況なので、先生のお力もお借りしたいと思います。
- ⑥事務局 学校便りの7月号を7月22日（水）に発行予定。

3. 学校の様子など

①学校長より

7月3日（金）学び合い研究授業実施しました。2学期へとつなげていきます。

部活動では、浅川中はロードマップに従いながらやりますが、令和9年度以降の活動を精査しながら見直しが入ります。現在の部活動は基本的には変わらずに活動していますが、アンバランスが出ていますので、バレーボール部、Eてらこや、吹奏楽部、陸上部、美術部等でカテゴリーや活動の仕方を変える必要があります。部活動全体としては将来的には地域移行の方向に入っていくと思います。

②生活指導主任より：谷合

全体的に最近、落ち着いてきています。生徒会役員選挙や音楽祭の動きをしています。1年生がしっかり話を聞けるようになってきました。水泳授業を見ていると2、3年生が成長して、たくましくなっています。地域の方から、バス乗車の態度が悪くなかったり、下校時に道で広がって歩いたり、公共のマナーに関する御指摘をいただきました。一人の無責任な行動が浅川中全体の評価につながることや、何より人へのやさしさが大切だということを指導しています。

③各学年より

1年生：小山内

1年生は成長してきています。悩みもそれぞれ持っているかもしれませんが、自分と向き合う時間を作り、これからどうしていくかが大事です。忘れ物が多いなど問題もありますが、最後の2週間をしっかりと過ごしていこうとしています。全体的にパワーがあって、優しい学年です。大きなけがなどないように、夏休みを迎えたい。

2年生：福岡

部活動で3年生が引退を迎えたり、福島移動教室の動きが始まったり、環境の変化が多いです。生活面ではクラスに慣れて緩んできている時期に、集会で意欲を喚起させました。学級委員会では、お互いのことを注意しあえる信頼関係を作っていきたいという思いがあり、自主参加型の学校レクを実施した。学級委員の自信につながっています。3年生は受験なので、2年生が学校の中心となります。しっかり考えて過ごすよう伝えていきます。

3年生：中島

3年生は、6月頃から部活動の引退などで、一区切り終えたように感じます。これから三者面談も始まり、いよいよ進路を探して決めていく段階です。気持ちを切り替えていかせたいと思います。6月24日（水）には赤ちゃんふれあい体験授業を実施しました。生徒が赤ちゃんを抱っこしたりすると、朗らかな顔になり、普段とは違う姿が見られました。八南助産師会の方の講話も真剣に聞いていました。保護者会では、生徒が安心できるご家庭にいただき、9月から粘り強さを持てるような夏休みにしてください、と話をしました。

4. 議題

- ・塾に行っていない生徒などへの支援のために、放課後の学習支援の実施を考えています。管理をする人材、ルール、時期、出席の確認、など支援の体制については検討が必要となります。
- ・小中合同学校運営協議会について（9月17日（木）実施予定）テーマは去年と引き続きキャリア教育。進捗状況を共有したいと思います。

5. その他

- ・学校運営協議会自主研修会開催について 8月30日（日）9：30～ 教育センター3階大会議室
学校運営協議会について問題が山積みの学校もある。私たちの取組もお知らせしたいとおもいます。すべての委員、管理職も募集している。
- ・校内で大規模な外壁塗装工事が実施されます。夏休みから来年2月まで実施予定。校舎全体に足場を組んで体育館の屋根なども塗装します。テニスコートの近くの小屋なども行います。正門封鎖し、駐車場に詰所を作る。体育館の裏側は封鎖となります。工事の騒音もあります。

1 学 期 期 末 考 査

6月17日(水)～6月19日(金)の3日間にわたって1学期期末考査が行われました。学期末までに学んだ内容の理解度を確認する大切な機会となります。生徒たちは久しぶりの標準服での登校で気持ちを整えて、考査に臨み、日ごろの学習の成果を発揮しました。特に1年生にとっては中学校生活初の定期考査ということもあり、緊張感のある中で精一杯取り組む姿が見られました。



ア ン ガ ー マ ネ ジ メ ン ト 授 業



6月22日(月)、1年生を対象に講師の先生をお招きし、「アングーマネジメント特別授業」を行いました。「より良い人間関係を築こう」をテーマに、生徒たちは、日常生活における怒りやストレスと上手に付き合うための具体的なスキルを熱心に学んでいました。今回の特別授業で得た気づきを、今後の学校生活における円滑なコミュニケーションや、より豊かな人間関係づくりに生かしてくれることを期待しています。

セ ー フ テ ィ 教 室

6月23日(火)5時間目、高尾警察生活安全課の方をお招きし、「セーフティ教室」を実施しました。今回はSNSやインターネットの安全な使い方についてお話をいただきました。子どもたちにとってインターネットやスマートフォン、オンラインゲームなどは非常に身近なものとなっている一方で、軽い気持ちで書き込んだ言葉が相手を傷つけるトラブルや、見知らぬ人とつながり犯罪に巻き込まれるリスクなど、多くの危険も潜んでいます。教室では、動画や事例を交えながら「一度ネットに上げた画像や言葉は消せないこと」「文字だけでは誤解が生まれやすいこと」などを学びました。



集 団 下 校 訓 練

6月23日(火)、緊急時における集団下校の方法を確認するため、集団下校訓練を実施しました。校庭に集合したあと、各クラスでの整列から地域ごとの下校班への並び替えを行いました。生徒たちは担当教員の指示のもと、各地域の下校班ごとに安全に下校することができました。

命の授業 赤ちゃんふれあい事業

6月24日(水)、3年生の特別授業で「赤ちゃんふれあい事業」が行われました。講師として八南助産師会の皆様にお越しいただきました。生徒たちは、妊婦体験ジャケットの着用や、赤ちゃん人形を使っでの正しい抱っこ、さらに子どもの視野の広さを体験するプログラムに取り組みました。実際に赤ちゃんとお母さんに育児についての質問に答えていただき、赤ちゃんとのふれあいを通じて命の温もりを直接感じる貴重な機会となりました。また、助産師さんからは命の誕生とその大切さについての講義もいただき、生徒一人ひとりが自分の命の尊さについて深く考える素晴らしい時間となりました。



学 校 説 明 会



6月25日(木)、本校にて学校説明会を開催いたしました。当日は、本校の教育内容や生活のきまりをはじめ、日々の学習や今後の進路指導について詳しくご説明いたしました。ご多忙の折、大変多くの方にご参加いただき、本校の教育活動への関心の高さを改めて実感する貴重な機会となりました。ご来場いただきました皆様に、心より厚く御礼申し上げます。

車 い す 体 験 授 業

6月26日(金)、2年生の特別授業で、障がい者理解教育の一環として、車椅子体験を行いました。初めに、体育館で車いすを使って生活をしている方からの話を伺いました。身体に障がいがあっても、様々な配慮や周りの人の助けを借りることで、障がいのない人と同じように生活できることを教えていただきました。日常の中で自分たちでもできることがたくさんあることを学びました。後半は、実際に車いすに乗って、スロープを下るときの扱い方や、車いすを持ち運ぶときどうしたらよいかなど、実際に体験しました。今日の体験には、たくさんの地域の方々に手伝っていただきました。



道徳授業地区公開講座



6月27日(土)の3校時に、各学級にて「道徳授業地区公開講座」を実施いたしました。各学級で、それぞれ工夫を凝らした授業づくりを行いました。その後の意見交換会では、多くの保護者・地域の皆様にご参加いただき、貴重なご意見や温かいご感想を多数いただきましたことに心より感謝申し上げます。いただいたご意見を真摯に受け止め、日々の授業改善に努めるとともに、今後の本校の教育活動全体に活かしてまいります。

学び合い研究授業

7月3日(金)、研究授業を行いました。今回は1年C組を対象クラスとし、技術科の斉藤康太先生が授業を展開しました。当日は、講師として國學院大學教授の齋藤智哉先生をお招きしたほか、中学校教育研究会技術部会の研修や、東京都の研修も兼ねていたため、体育館を会場として多くの先生方が参観しました。生徒たちは大勢の先生方に囲まれ、緊張した面持ちではありましたが、真剣に課題に取り組み、活発に学び合いを深めていました。



生徒会集会

7月1日(水)、生徒会集会が開催されました。生徒会本部より活動内容の紹介があり、続いて各専門委員会から具体的な取り組みが報告されました。また、各学年の代表者からは、1学期の学校生活を振り返っての反省点や、今後の活動に向けた力強い意気込みが発表されました。選挙管理委員会から「生徒会役員選挙」の公示に関する説明が行われました。

第1回進路説明会 保護者会

7月7日(火)、第1回進路説明会を開催いたしました。4時間目は3年生の生徒向け、5時間目は3年生の保護者の皆様を対象に、上級学校への進路選択に向けた今後の流れについて説明させていただきました。また、この日は全学年で保護者会も実施いたしました。お忙しい中、お越しいただきありがとうございました。



小中一貫教育の日

7月8日(水)、浅川小学校の先生方が本校を訪れ、浅川中の授業を視察していただきました。小学校の先生方が見守る中、生徒たちは少し緊張しながらも、課題に向き合う姿が見られました。授業後の協議会では、小中連携の各分科会に分かれ、活発な意見交換を行い、全体会で、共有しました。義務教育9年間という長いスパンを見通し、小中一貫教育のあり方について具体的な話し合いが進められました。

火災を想定した避難訓練

7月2日(木)火災を想定した避難訓練を実施しました。一人ひとりが緊張感を持ち、避難場所での私語や無駄話ができなかった点が大変立派でした。校長先生からは「学校では火災は起きないと思いがちですが、実際に起こることもあります。日頃から万が一の事態を想定し、気を引き締めていきましょう」とお話がありました。



いのちの大切さを共に考える日 全校道徳

7月10日(金)、「八王子市いのちの大切さを共に考える日」の学校の取組の一環として全校道徳を実施しました。校長先生からの講話の後、八王子市社会福祉協議会の方より、『「八王子市内での被災を知る」～命や暮らしを守る大切さ～』をテーマにお話をいただきました。続いて、浅川地区住民協議会会長より『浅川地区の防災の取り組みについて』というテーマでご講演をいただきました。身近な浅川地区で過去に起きた災害の歴史を知ること、生徒たちは「災害は決して他人事ではない」と強く実感した様子でした。講師の先生方からは、「災害が起きたとき、中学生は『避難者』ではなく、地域を支える『支援者』になってほしい」という心強い期待の言葉や、「日頃からの挨拶を大切にしたり、地域行事に参加したりすることが、いざという時の地域の絆になる」という大切なメッセージをいただきました。

表彰

○高尾の森少年柔道 第37回東京都中学校多摩ブロック女子柔道選手権大会
柔道女子40kg級第3位(都大会出場) 今富瑠咲(2年)

○フェニックス大磯ジュニアトーナメント夏2026 18歳以下女子ダブルス 第3位 大村菜々(3年)

○八王子市中学校ソフトテニス選手権大会 準優勝 女子団体 八王子STC 佐藤葵衣(2年)